



「2学期期末テスト」

11月25日、26日に2学期期末テストを行いました。この期末テストに向けて、放課後学習会に積極的に参加したり、“毎やるノート”の充実を図ったりするなど、それぞれが自分なりに考えた学習方法で一生懸命に取り組む姿が見られました。大変すばらしいことだと思います。

その結果、テストの出来はどうだったでしょうか？点数が良かったら、「振り返り」は必要がないのでしょうか。第13号のあかべこ通信で、テスト後の1週間を大切にするように呼びかけました。とても大切な視点ですので、再掲します。

～テスト後は、ゴールデンタイム～

①②は、すぐにできます！

◎ テスト後の1週間は「ゴールデンタイム」と言われ、学力が定着しやすい大切な期間です。

- ① テスト問題をもう一度、開く（見る）。～大切な部分が、頭の中で整理されます。
- ② 「全く分からなかった問題」と「本当はできていた問題」の区別をする。
～本当は何点とれていたのか考えると、案外、簡単に得点UPできそうな感じがしてきます。
- ③ 「できなかった問題」を分析する。～・〇〇が苦手 ・授業中の態度 ・家庭学習の方法 等
- ④ 「できなかった問題」の復習は、難しいものではない。～やることが決まってるから。

～全校道徳～



11月27日（水）全校道徳を行いました。今回のテーマは、「あいさつ」です。生徒に行った事前のアンケートは、次のような結果でした。（数字は「そうである」という肯定的な意見の割合。）

【アンケート結果】

あいさつや返事を 意識して 行っている	95%
〃 積極的に 〃	86%
〃 大きな声で 〃	63%
〃 は大切だと思っている	100%



あいさつの大切さを全員が感じており、実際に（自分は）きちんとあいさつしているという生徒も多いのですが、さらに、あいさつがすばらしい学校にするためには何が大切かを、全員で考えました。

「人と積極的に関わろうとすること」「相手より先にあいさつすること」「誰にでもあいさつすること」「目を見てあいさつすること」「あいさつをしっかりと返すこと」「恥ずかしい気持ちをなくすこと」「あいさつの仕方を学ぶこと」「大きな声であいさつすること」「礼儀正しさについて考えること」「あいさつ運動すること」など、それぞれが大切にしたいあいさつについて、しっかり考えられました。



